

『つつきはっけん講座とウォーク』 第3回

10:00~12:00 **歴史講座**

『松井・大住地域～いにしえ文化伝統の薫り』

天神社、松井横穴古墳群、虚空蔵堂、
月読神社、隼人舞、大住車塚古墳、澤井家





松井の史跡

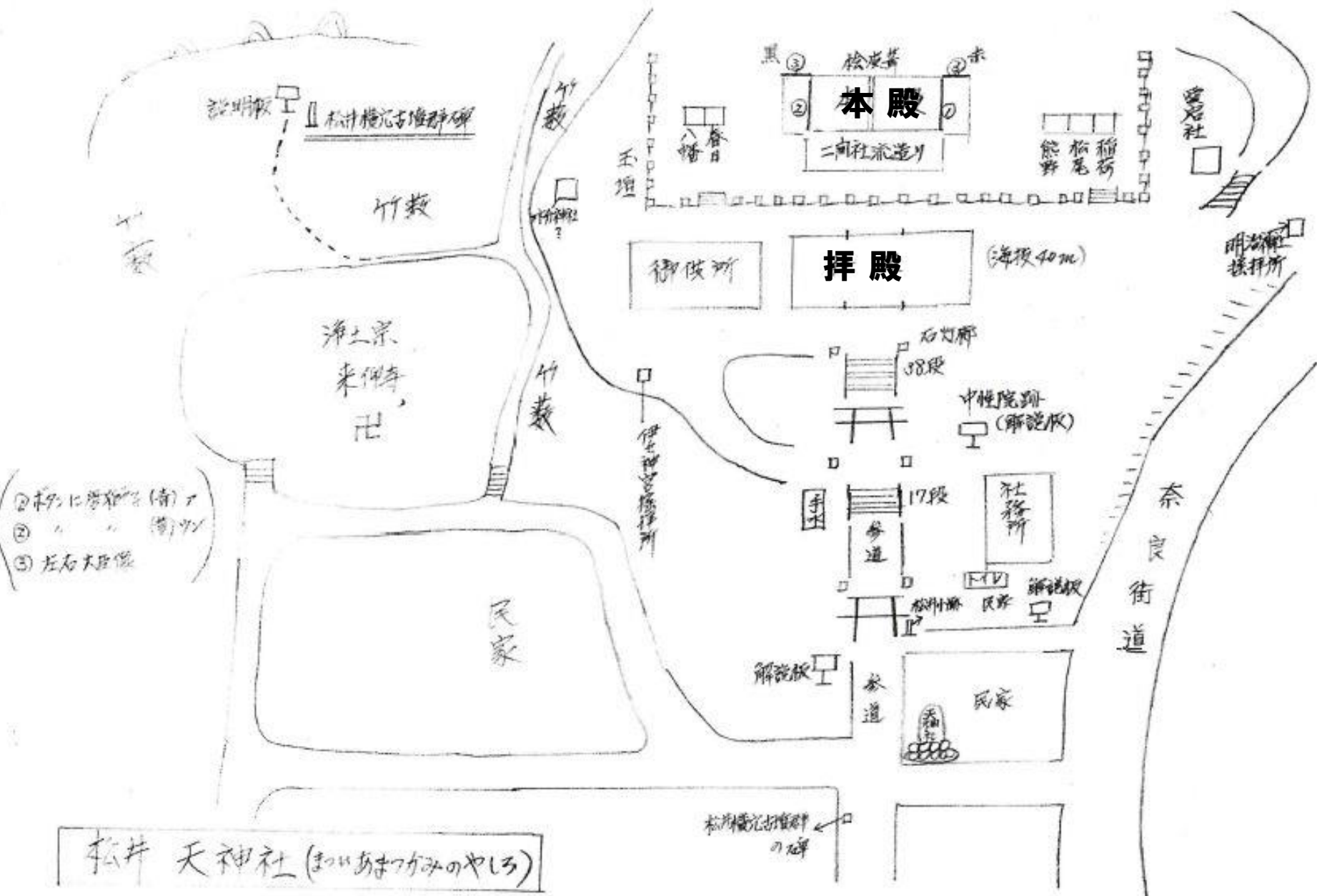
(京田辺最北端)

- ・奈良街道・荒坂越の交通要衝
續日本紀：『綴喜郡松井村』
- ・松井の地名：
女夫木ヶ原（メオトキガワラ、向山の西方）
に雄松（黒松）、雌松（赤松）の大木の傍らに井戸
- ・九州南部の日向隼人が移住

天神社(あまつかみのやしろ)

(延喜式内、府登録文化財)
松井向山一番地

- ・創祀：787年頃、交野ヶ原の柏原に祀られる→現在地
- ・本殿：二間社流造桧皮葺、極彩色の随神像（矢大神、左大神）
- ・祭神：伊邪那岐尊、天照皇太神
- ・中性院：神宮寺であったが、神仏分離令で廃寺
不動明王、薬師如来、歡喜天、役行者は、天神社で保管



- ① 赤の土階 (南)
- ② 赤の土階 (南)
- ③ 左右大石像

松井天神社 (まじあまつかみのやしろ)



松井横穴古墳群(おうけつ)

(古墳時代後期～飛鳥時代)

- 松井集落の裏山、2～30基
 - 須恵器：杯・高杯、土師器、金輪（耳輪）
- 平成27年1月20日に発表
 - 横穴70基、丘陵地の斜面に水平方向3～13m
 - 玄室（遺骸安置部屋：高さ2～3m、幅3～5m）
 - 複数の人骨（家族、追葬）
 - 農業携わる有力者（刀剣、鍬は少なく・・・支配者でない）
 - 副葬品・・・陶棺（素焼き）、土師器
- 付近1.5km以内に（狐谷/女谷/荒坂/美濃山）の横穴群
- 木津川流域の広範囲の有力者集団墓地



大住の史跡

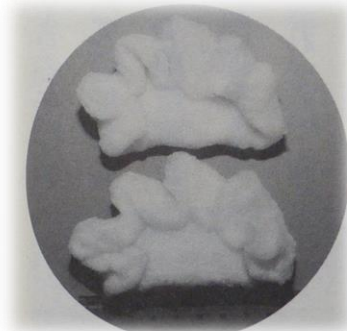
- ・ 山神の碑 . . . 柴刈りで山に入る時、安全祈願（狐・狸）
- ・ 虚空蔵堂 . . . 法輪山葛井寺（古木、巨岩：パワースポット）
4月13日 十三参り（開運、知恵授る）
本尊 . . . 虚空蔵菩薩（嵐山の原像）
観世音（岩の崎） . . 観阿弥・世阿弥が信仰、観世座
- ・ 虚空蔵の滝 . . . 雄滝（5m）、雌滝（3m）
- ・ 竜王谷 . . . 野外活動センター、竜王子どもの王国
竜王の杉：大木（樹齢7～800年）
泉～滝～虚空蔵谷川（桜並木）



月読神社

(延喜式内)

- 祭神 . . . 月読尊、伊邪那岐尊、伊邪那美尊
- 一の鳥居、二の鳥居、割り拝殿（通り抜け）
- 本殿 . . . 一間社春日造り、春日大社との関係
- 柚團（ゆとう） . . . 秋祭りのお供え
唐菓子（米粉・熱湯・柚葉・油揚げ）
- 福養寺（明治以前、神宮寺）
. . . 六坊：北ノ坊→進徳校（大住小の前身）
薬師堂（薬師如来像、四天王像→両讃寺）
- 隼人舞発祥之碑
- 宮中御神楽歌発祥の碑（昭和44年：常岡一郎）
『深山には 霞降るらし 外山なる
まさきの葛 色づきにけり』





大住隼人

- ・ 5 C . . . 南九州、大和政権支配下
- ・ 5 C 後半 雄略天皇崩御：隼人殉死、敏達天皇葬儀：警護
推古天皇：身辺警護 [日本書紀]
- ・ 6 C 薩摩半島南部から畿内に移住
- ・ 天武朝 . . . 日本書紀：『大隅隼人』本格的な朝廷への貢献
- ・ 大住隼人 . . . 正倉院文書『山城国隼人計帳』（人名・税金台帳） 大隅→大住定着、隼人文化
- ・ 隼人舞 . . . 奈良：御前舞、平安：宮中神楽、南北朝：能楽
- ・ 芸能 . . . （大和政権）に服属の儀礼、大嘗祭（天皇即位）に隼人舞
- ・ 隼人舞 . . . 応仁の乱で途絶え、昭和46年に復活
奉納保存会、大住中学校生徒、古代衣装の勇壮舞

隼人舞の姿

- ・ 海幸彦（ホノスセリ） 兄（子孫が隼人）
山幸彦（ヒコホホデミ、ホノオリ） 弟（子孫が天皇に）
- ・ お互いのサテ（漁業、狩猟の道具）交換
- ・ 弟が兄の釣り針を紛失、返済を強く迫られる
- ・ 弟は、海神の宮殿に行き、海神の協力を取り戻す
- ・ 海神は、弟に教える：兄が海で釣りをする時、風招（風を招くしぐさ：口笛）をせよ
- ・ 兄は溺れて苦しむ「弟の末代まで俳優（わざおき）の民となり仕えるから助けてくれ」と
- ・ 足を上げて、踏みならし、苦しむ姿を表す
- ・ 東南アジアの神話、東南アジアにつながる日本の歴史文化
- ・ 隼人踊り：太鼓と笛、お祓い、神招、振剣、楯伏、弓、松明

大住車塚古墳

古墳中期前半、5 C初め

- 前方後方墳（全長：66m）
- 周辺には長方形の周濠
- 棺の主体部：豎穴式石室か粘土槨
- 国の史跡指定
- 西側：大住南塚古墳（前方後円墳）、二基並ぶのは珍しい
- 東南：姫塚、周辺：倍塚



澤井家住宅

大住岡村、国重要文化財

- 澤井氏は、近江源氏佐々木氏の家臣
六郎左衛門は近江六角義賢(佐々木承禎)に従い、
1593年の義賢の死にあたり酬恩庵に葬り、大住に帰農
- 代々庄屋、1732年京都門跡曇華院の御内となり、所領地代官
 - 蛤御門の変で焼失、5年間仮御所となった
- 黒門：真っ黒な高麗門
- 母屋：入母屋造り、茅葺屋根、1740年再建築
 - L字型の間取り
 - 三つの入り口、瓦庇、
 - 奥座敷：武家様式の書院造り、左甚五郎作の欄間、襖
 - 左側の勝手口：広い土間、三つの竈
- 資料：普請帳、棟札、普請願文書、平面図あり

澤井家間取り

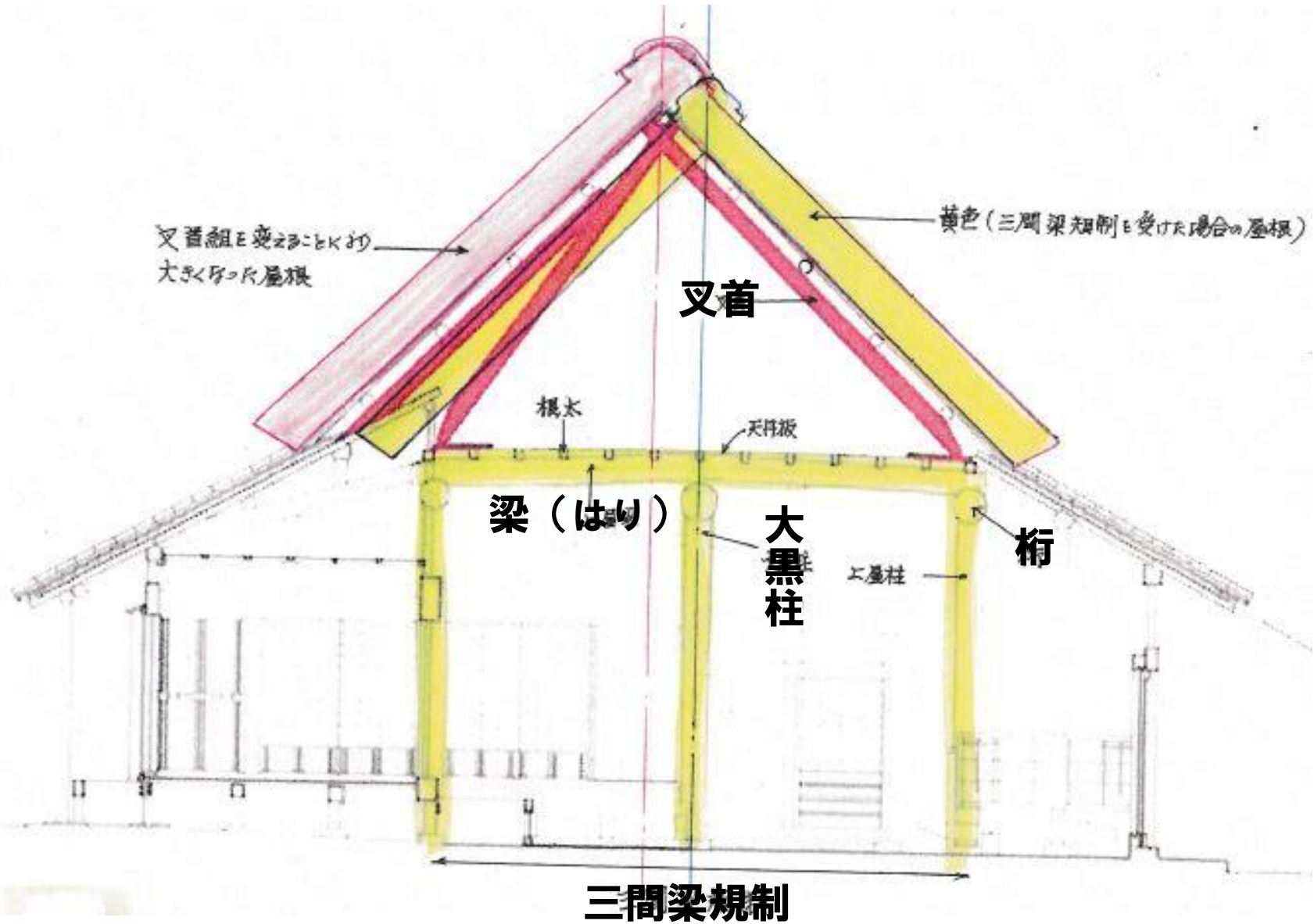


主人の間
檜の間



大戸口 内玄関 大玄関

叉首組(さすぐみ)



第4回 「つつきはっけん」のご案内

10月9日（金） 10:00 社会福祉センター

歴史講座 10:00~11:30

～南山城三十三所巡り～

ウォーク 13:00~15:30

社会福祉センター～念仏寺～恵日寺～正福寺
～法雲寺

「大住・松井ウォーク」

11月13日（金） 10:00~12:30 集合 JR大住駅前

～北部の魅力を探そう～

澤井家、大住車塚古墳、月読神社、
虚空蔵谷川、天神社、松井山手駅